

御殿場工場に

クリスマスがやってきた



(Xマス電線を化粧箱にいてねいにセットする。美しいお花畑の中の妖精たち)



(完成品の箱を金沢工場へ送る。一箱の想いをこめて)

クルシミマスもなんのその

御殿場のXマス電線セッ
トが初めてアメリカへ、
Uラベルも誇らしげに
渡す日が迫ってきた。

▽：御殿場工場F棟—Xマス
用電線セット組立の牙城だ。
初めて手がけるXマスコード
とはいうものの、そこは自動
車用WHでできたえだウデ、初
期の混乱をのり切って、今年
のアメリカのXマスに間に合
わせるべく、最後の追い込み
に移った。

「Xマスは12月24日、仲
ばそうとしても、これた
けは伸ばせない」(星野
輸出副社長)の言葉通り
納期と戦う御殿場生産陣
と、さらに今後に大きな
期待を抱かせるUラ規格
の背景と方向を森田次長
の話から探ってみよう。



「右」電球のとりつけ。臨目
もふらず細かい作業に熱中す
るF棟の女性たち。「右下」
不良電球の検査。チカチカま
ないか。と全員頑張っている
が、全くクルシミマスで
すよ」と工場長は笑った。

Uラ規格とは、すでにご存
知のように、アンダーライ
タース・ラボレトリイの略
号、全米火災保険業者組合
の後援で一八九四年設立され
た「保険業者研究所」の規
格である。いってしまえば、
JISのアメリカ民生産版で
あり、全米の家庭用電気器
具はすべてこの厳重なUラ
規格をもった部品で作られ
ている。といわれるほど権
威のある、まだ消費者から
絶大な信用をかちえている
規格である。

矢崎では数年前から、こ
の規格を獲得すべく品質
向上への努力を続けてきた。
その努力がようやくやく
みのつたが一九六〇年
(昭和35年)三月一日。
初めて器具用コード(い
わゆる平行線、クリス
マス・コードの二種類五
品目がUラ認可をうけ、
日本では最初のUラペ
ルが矢崎の電線にはられ
るようになった。

この成功を皮切りとして、
静かなるブーム
矢崎Uラ電線の歩み
昨年からは今年にかけ、さら
に器具用コード一品目、ビ
ニールテープ、パワー・コ
ード、器具用コード・セッ
トそれにクリスマス・セッ
トと、Uラ認可が
つづいた。



たたく色電球をジッと見る。

焦点をさぐる

「Xマス・コード・セット
Xマス・コード・セットの
対米輸出は、従来C6、C7
C9、ペーパーセット(ミゼ
ット)もいり、四品目が、日
本から送り出されてい
るところが、このC級三品目
は、一定数以上の輸入はダメ
という米国の規制がある。
ただミゼットだけは規制がな
いため、昨年輸出三百五十万
セット、今年(推定)四百二
十萬セットと実績も伸びてき
ている。矢崎はC6、C7、C
7、ミゼットの三種に、日本
最初のUラ規格をとった。
矢崎がクリスマスUラ規
格を狙った理由は何か? 森
田輸出部長は説明する。
「Xマス・セットに
関し、外
保証の立派なXマス・セッ
トで、対米輸出を
なっている背景が、ここにあ
る。実はイタリアな
伸びしろがある。それが社
者だ。Uラに対する庄倒
の考えにこそよく賛成
している。Xマス製品
ミゼット生産が休日も返上で
続けられている。
「雑貨、Xマス・セッ
トのよ
うな手加工の多い仕事は、設
備に金をかけた企業がやっ
て、松下、東芝、日立という大
企業に任せよう。それが将来の
輸出の姿
なんですよ。たしかに雑貨の
第一、値段が合わない」と、
矢崎を批判する声も業界の一
部にある。果してそうか?
「安からう悪からうの時代は
すぎた。今は小種大量生産の
時代、いいものを合理的なプ
ライズで量産する時代です。
セットの合理的なコストに強
い自信を森田次長だ。
「外貨をかきこんで、みん
な品物が選ばれる。安いだ
な誇りと自信をもって働いて
いる。伊藤前部長以来、永
く苦闘の積み重ねがのびた
ようやく、エンジンのかかっ
た。輸出部の今後を、大いに
注目していきたい。」

ドル獲得の一番手

UラはXマス業界にプラス
ウチが率先してセットでU
Lをとったのも、将来の日本
Uラは電線だけでなくセッ
トの対米輸出を守り、Xマス
品業界のプラスになる。とい
う意味からです。ウチは元来
電線メーカー。ご注文があ
ればいつでもUラ電線を業
界に供給しよう。そしてUラ
の対米輸出と、南を
通し
「直
すはそれこそ何十万セッ
ト。しかもUラという厳しい
規格品。ひとつ不良があっ
た。輸出部の今後を、大いに
注目していきたい。」

の、実はイタリアな
伸びしろがある。それが社
者だ。Uラに対する庄倒
の考えにこそよく賛成
している。Xマス製品
ミゼット生産が休日も返上で
続けられている。
「雑貨、Xマス・セッ
トのよ
うな手加工の多い仕事は、設
備に金をかけた企業がやっ
て、松下、東芝、日立という大
企業に任せよう。それが将来の
輸出の姿
なんですよ。たしかに雑貨の
第一、値段が合わない」と、
矢崎を批判する声も業界の一
部にある。果してそうか?
「安からう悪からうの時代は
すぎた。今は小種大量生産の
時代、いいものを合理的なプ
ライズで量産する時代です。
セットの合理的なコストに強
い自信を森田次長だ。
「外貨をかきこんで、みん
な品物が選ばれる。安いだ
な誇りと自信をもって働いて
いる。伊藤前部長以来、永
く苦闘の積み重ねがのびた
ようやく、エンジンのかかっ
た。輸出部の今後を、大いに
注目していきたい。」

いままでも日本の軽電メー
カーは、製品の対米輸出に
対し、わざわざUラコード
をアメリカから買うか、現
物支給を受けたたりして生
産のUラコードを喜んで迎
えている。つまりUラ規格の
電線を今後は電話一本で
国内調達できるからだ。しか
も貴重なドルを使わなくて
もよい。
その意味でも、矢崎Uラ
電線のもつ役割は大きな
ものがある。これに刺戟
されたように、いま日本
の電線、軽電業界の中
には、Uラ規格獲得のた
め、静かなるブーム
が起っているようだ。